

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354  
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内  
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

### 平成 28 年度技術・標準化合同委員会を開催

平成 28 年 6 月 22 日 (水) 14:00 から 16:50 まで、技術委員会と標準化委員会とが、合同で技術・標準化合同委員会を開催しました。標準化委員会の委員長は当会の会長が就任することになっており、慣例により田中標準化委員会委員長により全体の議事が進められました。初めに田中委員長の開会の挨拶あり、以下のような趣旨のお話がありました。「我が国の経済は、アベノミクス政策で、若干上向いた時期がありました。最近の新興国経済の減速、原油価格の下落、貿易の減退等によって不透明さが増し、年初から為替は円高に振れて、国内消費も低迷するなど厳しい状況にあります。



技術・標準化合同委員会

今、話題となっています IoT のような新しいコ

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

技術・標準化合同委員会開催	1	技術調査事業	4
委員会開催・活動状況		広報・PR 事業	5
国際交流事業	2	振興対策事業	5
標準化事業/ISO 対策事業	3	工業会ニュース	6
標準化事業/規格事業	3	統計資料	10

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.japan-fluid-power.or.jp/>

ンセプトへの対応、益々グローバル化する世界の中での変革の必要性などを感じています。ご存知のとおり、フルードパワーは、製造業を支える基盤産業であります。製造業の変革、一層の高度化をするためには、お客様に高度化したフルードパワー製品を提供し、使っていただいでいくことが重要であります。各社新技術開発などに注力しつつ、業界全体としては、健全な競争と協調の中で発展し、成長していくことが大切だと考えております。このような状況から、ISO や JIS など団体規格等の作成や改廃を審議している標準化委員会、そしてフルードパワーシステム学会との産学連携事業の推進、水圧技術（ADS）を普及促進及び Rohs 規制や Reach 規制等を審議いただいでいる技術委員会の皆様にも、一段と活発な活動が期待されております。

本日の会議は、当工業会事業の根幹をなす両委員会の平成 27 年度の活動報告、及び平成 28 年度の活動計画について審議をお願いするものであります。」

次に、宮川技術委員会委員長の挨拶として、「先ほど会長から話のありました IoT やインダストリー 4.0 などにつきまして、ヨーロッパにおいては、思っているほど進んでいるわけではなく、日本の方が進んでいる部分があるように感じます。ただし、ドイツでは 10 年ほど前から産学が一体となって製品のコード化に取り組んでいてすでに活用している企業もあると聞いていますので、日本にも波及してくるものと思われまます。」という示唆に富んだ話がありました。

次に参加各委員による自己紹介が行われ、その後、事務局より、イ) 配付資料の確認、ロ) 技術・標準化委員会の構成、ハ) 委員登録について説明を行いました。続いて、技術委員会の活動報告に移り、宮川技術委員長の司会で、技術委員会傘下の油圧部会、空気圧部会、水圧部会及び空気圧特許分科会の順で平成 27 年度の活動報告及び平成 28 年度の活動計画の内容説明が行われ、審議の結果特に問題なく承認されました。次に、田中会長の司会に戻り、標準化委員会傘下の ISO 国内対策部会及び規格部会の平成 27 年度の活動報告並びに平成 28 年度活動計画の内容説明が行われ、審議の結果こちらも特に問題なく承認されました。引き続き、両部会傘下の 20 の分科会について各主査より平成 27 年度活動報告及び平成 28 年度活動計画について説明があり、こちらも滞りなく報告・審議が行われ、特に問題なく承認されました。また、工業会の 60 周年を記念して機関誌フルードパワー60 周年記念号及びデジタルブック フルードパワーの世界が発行されたことを、事務局から説明を行いました。

最後に、田中会長より、技術標準化委員会委員への慰労の言葉によって会議を終了しました。当日の会議には、田中新会長以下 23 名の委員が参加しました。

その後、田中会長を囲み懇親会を開催し和気あいあいのうちに散会しました。

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

国際委員会及び講演会

日 時 6 月 23 日 (木) 15:00 ~17:00

場 所 機振会館 6F 6D-2 会議室

出席者 委員長以下 15 名

事務局 藤原、堀江

議 事

定刻に部会長から開会の挨拶があり、その後、経済産業省・通商政策局 通商機構部 国際経済競争対策室 参事官補佐・上野一英様をお招きして「2016 年版不正貿易報告書及び経済産業省の取組方針について」のテーマで講演会を開催しました。今回の報告書には、当業界が韓国で提訴された「空気圧バルブに対する AD 措置 (韓国)」が新たに記載され、本件については WTO の場にパネルの設置が決まり、このパネルで問題の解決を目指して論議することになります。

また、今回永年委員長を務めていただきました、タイヨーインタナショナル (株) の澤田敬之委員長 (同社会長) が退任され、新たに甲南電機 (株) 国際部部長の新開 諭氏が委員長に就任されました。

その後、事務局から平成 27 年度の事業報告案と平成 28 年度の事業計画案について詳細な説明を行い審議の結果、事業報告及び事業計画は承認されました。

なお、平成 28 年度事業計画のうち「海外見本市へのカタログ共同出展事業への参加の可否について」の事前のアンケート調査結果では、PTC - ASIA2016 の共同出展予定社はゼロ、MDA - INDIA2016 の共同出展予定社も 1 社のみであり、基本的には参加見送りの方向とするものの MDA - INDIA については未だ時間もあることから結論を先送りしました。

一方、ハノーバーメッセ 2017 視察団については、参加したいとの回答が 8 社 13 名あり、次回委員会までに応募要領を決め正式募集すること

としました。

その後、各委員から最近の海外事情や海外市場動向等について報告並びに討議が行われたのち会議は終了しました。

次回開催：12月19日(月)

~~~~~

標準化事業／ISO 対策事業

~~~~~

ISO/TC131/WG4 (空気圧信頼性試験) 分科会

日時 6月7日(火) 13:30 ~ 16:00

場所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 中曽根主査以下 8名

事務局 千葉

議事

6月開催の ISO/TC131/WG4 ポーランド会議の議題となる ISO/DTR 16194 の日本のコメントに対するプロジェクトリーダーの見解について審議検討を行った。今回の審議結果を基にコメントを作成しポーランド会議の前に事務局に提出する。

次回開催：未定

平成 28 年度技術・標準化合同委員会

日時 6月22日(水) 14:00 ~ 16:50

場所 機振会館 6D-4 会議室

出席者 田中会長以下 23名

事務局 藤原、千葉、大橋

議事

(1頁参照)

\*ISOの動き

ISO/TC131 ポーランド国際会議

6月27日から30日までポーランド・ヴロツワフにおいて開催された。

会議は、TC131/WG4、SC1/WG2、SC5/WG2、SC5/WG3、SC5/WG5、SC7/WG3、SC7/WG4、SC8、SC8/WG13、SC9/WG2 の各分科会が開催された。

日本からは、横浜国立大学の眞田先生、SMC(株)の妹尾委員、塩見委員、甲南電機(株)の小田委員、NOK(株)の中尾委員、大沼委員、キーパー(株)の吉田委員、JFPAの小畑議長、ボッシュ・レックスロス(株)の浦井委員、馬場委員の10名が参加した。なお、会議の詳細については、後日、報告書を作成し公表します。



投票に付されている ISO 規格案

(TC131)

ISO/DIS 3963 Hydraulic fluid power -- Filters -- Evaluation of differential pressure versus flow

ISO/DIS 6164 Hydraulic fluid power -- Four-screw, one-piece square flange connections for use at pressures of 42 MPa, DN 10 to 80

ISO/FDIS 21018-4 Hydraulic fluid power -- Monitoring the level of particulate contamination in the fluid -- Part 4: Use of the light extinction technique

発行された ISO 規格

ISO 3601-5:2016(Corrected version) Fluid power systems -- O-rings -- Part 5: Specification of elastomeric materials for industrial applications

~~~~~

標準化事業／規格事業

~~~~~

空気圧コンタミ分科会

日時 6月2日(木) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6S-2 会議室  
出席者 三浦主査以下 5 名  
事務局 千葉  
議 事

前回議事録確認後、主査より 4 月 19~20 日にドイツ・デュースブルクで開催された ISO/TC118/SC4/WG1 国際会議の報告が行われた。続いて、投票に掛かっている ISO12500-1, -2:2007 を審議し、一部編集上の訂正をコメントして、Confirm で投票することにした。

最後に、JAPS 006 空気圧機器及びシステムの汚染管理指針の改正案を審議し、終了した。最終案を画面確認して発行へと移行する。

次回開催：H29-2 月 17 日(金)機振会館

#### シリンダ分科会

日 時 6 月 3 日 (金) 13:30 ~ 16:00  
場 所 機械振興会館 5S-4 会議室  
出席者 榎本主査以下 7 名  
事務局 千葉  
議 事

前回議事録確認後、ISO 関連として、10 月に ISO/TC131/SC3 シリンダの会議がフランクフルトで行われることが報告された。旧工業会規格 JOHS 110 の改正版、JFPS1022 が発行されたことが報告された。

投票に掛かっている ISO/FDIS16656 及び定期見直し ISO4394-1:1980 の審議を行った。

平成 28 年度 4 月に応募した JIS B 8366-1 の改正案について審議検討した。

最後に、JOHS 124 及び JOHS125 の改正案、JFPS 1024 及び JFPS 1025 について最終審議を行った。審議結果に基づき事務局が最終案を作成し、各委員による書面審議を行うことにした。

次回開催：9 月 2 日(金)機振会館 6-64 会議室

#### ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会

日 時 6 月 9 日 (木) 13:30 ~ 16:00  
場 所 機械振興会館 6-62 会議室  
出席者 中林主査以下 5 名  
事務局 千葉  
議 事

前回議事録確認後、11 月に予定されている ISO/TC131/SC4 ミラノ会議の説明及び 6 月 22 日の技術標準化合同委員会について説明があった。続いて、投票に掛かっている定期見直し ISO10763:1994 及び ISO/TC131/SC4/WG2 N291\_CD6162-2 について審議し、定期見直しについては、コメントすることを確認するとともに CD6162-2 は異論がないため承認することにした。

最後に ISO/TS 17165-2 を基にした工業会規格については、保管期間についてゴム工業会の TC45 の動き及び関連資料の説明等があり、保管期間はそれに準じることにした。

次回開催：9 月 8 日 (木) 機振会館 6-63 会議室

#### 騒音測定分科会

日 時 6 月 10 日 (金) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 B3-3 会議室  
出席者 小嶋主査以下 6 名  
事務局 千葉  
議 事

平成 28 年 4 月スタートとして登録した JIS B 8349-1 (油圧システム及び機器から発生する圧力脈動レベルの測定方法-第 1 部:ポンプの吐出し流量脈動及び内部インピーダンスの測定方法) の原案について本文及び解説を審議・検討した。修正案をもって、規格協会の中間チェックを受ける。

次回開催：未定

#### 空気圧バルブ分科会

日 時 6 月 23 日 (木) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 B3-7 会議室  
出席者 夏目主査以下 6 名  
事務局 千葉  
議 事

前回議事録に沿って議事を進行した。

まず、ISO 関連として最低作動圧力の測定方法の進捗状況について丸山委員からその後の進捗がない旨報告があった。続いて、JIS B 8376 空気圧用速度制御弁の見直し作業に入った。クラッキング圧力の測定方法に基準流量の設定を 1982 年版の解説から基準流量の数値の設定について遡って検討した。有効断面積を音速コンダクタンスに置き換える際の数値についても各社持ち帰って検討する。平成 28 年度 B 区分での応募申請は取り下げた。

次回開催：8 月 25 日(木)機振会館 B3-7 会議室

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

#### 技術委員会 水圧部会 (平 28 年度第 1 回)

日時 6 月 6 日 (月)  
場所 機械振興会館 B3-9 会議室  
出席者 宮川部会長以下 11 名  
事務局 大橋  
議 事

新任委員、交代委員の紹介の後、各委員自己紹介、及び宮川部会長が挨拶を行った。

#### 1. 平成 28 年度活動方針と日程

資料に基づき、本年度の活動方針の確認、活動項目と日程計画案を事務局から発表し、審議を行った。

#### 2. IFPEX2017 準備日程及び市場調査

IFPEX2014 時の実績を基に作成した IFPEX2017 準備日程計画案を田辺委員が説明し、併せて展示内容の確認と意見交換を行った。

市場調査については、洗浄展等の従来の出展見本市以外の見本市を対象に、複数委員での調査活動を基本として計画することとした。10 月の「びわ湖環境ビジネスメッセ 2016」も候補となる。

#### 3. H.P. 改善計画及びブログ掲載状況と解析

村田・鳥居委員から、1. 項資料により H.P. の改善の具体的日程案が示され、来年度の事業として準備を進めることとなった。引き続きブログ掲載状況とアクセス解析結果が紹介された。

#### 4. ADS 国際標準化関連一仕様技術調査 WG

ADS 機器の仕様・性能等を調査するための WG が ADS 国際標準化推進委員会関連の作業部会として設置された。資料 1 の日程計画を基に、水圧部会との連携作業として加入 6 社により進めていくことが事務局から説明された。

#### 5. 報告・その他

創立 60 周年記念デジタルブックが完成し、会員企業・学校等に配布したことを報告した。  
次回開催：平成 28 年 8 月開催の予定で調整

技術委員会空気圧部会第 524 回特許分科会

日時 6 月 24 日（金）12：00 ～ 17：00

場所 吹田さんくすホール 第 2 会議室

出席者 赤松幹事以下 6 名

事務局 吉田

議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について 1 件について引き続きウォッチングを継続することとした。1 件の異議申立については引き続き経過確認をすることとした。有効な証拠資料が発見できないため 3 件の調査を終了することとした。3 件については引き続き調査を行うこととした。特許異議申立て及び無効審判・検討経過チェック表の更新を確認した。

次回開催：7 月 29 日（金）機振会館 6-61 会議室

~~~~~

広報・PR 事業

~~~~~

第 113 回編集委員会 WG

日時 6 月 8 日（水）15：00 ～ 17：00

場所 機振会館 6-61 会議室

出席者 宮主査以下 10 名

事務局 大橋

議事

新委員の紹介の後、議事に入った。

#### ① VOL. 30, NO. 3（夏号）進捗と今後

夏号は、現在入稿、校了ともに順調に進んでいるが、広告は通常号より少なめである。巻頭言として、田中新会長、宮内新西日本支部長就任挨拶を掲載する。技術講座はピストンポンプのトライボロジーに関する 3 回の連載記事の初回となる。会員企業の窓は新規加入賛助会員 3 社を加え全 4 記事となった。創立 60 周年記念式典の概要報告記事も掲載予定。なお、本郷から編集後記に続けて次号の記事予定を掲載することとした。

#### ② VOL. 30, NO. 4（秋号）企画編集状況

秋号は、各目次とも充足している。日本留学者の声も北川顧問の支援を得て決定した。「報告」は講演会報告及びブラジル見本市 MECANICA の視察報告の予定。

#### ③ VOL. 31 年間企画及び記事提案報告

2017 年は IFPEX2017 が 9 月に開催されるため、特集号を組む予定である。通常目次記事は春号以降がほぼ空白状態だが、重点記事の「解説」「身近な」「挑戦」の一部が編集委員から提案されつつある。「ミニ知識」はコガネイ殿に寄稿していただくこととなったが、「技術講座」が未定であり、要素機器など油空圧業界へのサプライヤーからの寄港記事なども検討することとした。

#### ④ その他

工業会発行機関誌のあり方について、表紙記載内容、各ページ柱部デザインなど短期に実施可能な課題の実施状況と見込みを報告した。記事構成・内容・特集号構成などに関するテーマは、次回以降継続して検討していくこととなった。

事務局から、5/19 に創立 60 周年記念行事が終了したこと、「フルードパワーの世界」デジタルブック版が完成し、配信中であることを報告した。  
次回開催：

・第 114 回 WG：9 月 1 日開催予定

・第 91 回委員会：10 月 14～15 日

~~~~~

振興対策事業

~~~~~

空気圧本部会・総会

日時 6 月 8 日（水）～9 日（木）

場 所 瑠璃光花離宮  
出席者 富田本部長以下 20 名  
事務局 藤原、唯根  
議 事

平成 28 年度空気圧本部会及び総会を中部支部主催の下、本部会委員及び全国 7 支部の支部長等が参加し開催された。富田本部長の開会の挨拶の後に、各支部の活動状況・活動予定について報告があった。また、事務局から 5 月に発表した需要見通し及び最近の関連業界の動向等について詳細な説明を行った。翌日は、片山津カントリー倶楽部で懇親ゴルフ会を開催した。

次回開催：9 月 10 日（水）機振会館 6-62 会議室

#### 第 1 回 IFPEX2017 実行委員会

日 時 6 月 10 日（木）15：00～17：15  
場 所 フジサンケイビル 8 階会議室  
出席者 矢島委員長以下 14 名  
事務局 藤原、唯根（JFPA）

荒井、上片平（フジサンケイビル）

平成 29 年 9 月に開催を予定している「第 25 回 IFPEX2017」の運営等について審議する第 1 回実行委員会が開催された。

#### ①テーマ

各委員により事前に検討したテーマ出しを元に議論がなされ、全員参加のディスカッション後の多数決によって「つながる未来へ フルードパワーのものづくり」となった。

#### ②ポスターデザインの公募について

応募資格については、学生からの募集をしてはどうかとの意見が出され、工業会会員のほか、会員企業が紹介した企業・学校からも応募が可能となった。

#### ③会期日数

3 日開催か 4 日開催かどうかについて意見交換がなされ、併催展示会に日数を合わせることとなった。

#### ④特設コーナーについて

前回、設置された「カレッジ研究発表コーナー」「水圧テーマコーナー」「学生ツアー」「スタンプラリー」は継続して行う方向性で決定した。「ハッピーアワー」やその他委員より頂いた意見は時間の都合上、継続審議となった。

#### ⑤ロボットテーマコーナーについて

事務局より来場誘致の一環として、油空圧技術を用いたロボット研究をしている大学の教授や研究機関に出展をしてもらいコーナーを作ることが提案され、承認された。

次回開催：8 月 26 日（金）フジサンケイビル 8 階会議室

～～～～～～～～～～  
その他事業/受託事業  
～～～～～～～～～～

#### 第 1 回高齢者雇用推進委員会

日 時 6 月 1 日（水）15:00～17:00  
場 所 機械振興会館 5 階 5S-2 会議室  
出席者 委員長以下 10 名  
事務局 藤原、鎌原、吉田、唯根  
議 事

工業会では、厚生労働省の所管である独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）から「産業別高齢者雇用推進事業」を受託し、会員企業、学識経験者、シンクタンクからなる「高齢者雇用推進委員会」を立ち上げ、フルードパワー業界における高齢者の活用のあり方について検討を始めました。

本委員会が、初回の会議であり、冒頭 JEED 渡部明研究支援課課長補佐から趣旨説明を含めたご挨拶があり、その後各委員による自己紹介が行われました。次に内田賢東京学芸大学教育学部教授が座長に指名され、JEED 荻愛子同産業別雇用推進課係長から詳細な事業の説明があり、続いて座長及びシンクタンクの広田薫部長からそれぞれ、他業種の事例紹介として、（一社）日本工作機械工業会、日本金属熱処理工業会の事例紹介がありました。続いて、シンクタンクから本年度の事業計画案が提案され、それに基づいて各委員から活発な意見が出されました。この意見を取りまとめ、次回までにアンケート案をシンクタンクが作成し、委員会に諮ることとなりました。

次回開催：7 月 7 日（木）

～～～～～～～～～～  
工業会ニュース  
～～～～～～～～～～

#### ☆経産省製造産業局産業機械課課長の異動

佐脇紀代志前産業機械課長は、6 月 17 日付で内閣府政策統括官（経済社会システム担当）付参事官（市場システム担当）にご栄転されました。後任は、同日付で前財務相大臣官房参事官（主計局担当）の片岡隆一氏が就任されました。6 月 17 日付

佐脇紀代志産業機械課課長

→内閣府政策統括官（経済社会システム担当）付き参事官（市場システム担当）

同日付

片岡隆一産業機械課課長

←財務省大臣官房参事官（主計局担当）

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

\*平成 28 年

- ☆7月6日(水) 第2回中小企業委員会  
(場 所) ダイキン工業(株) 淀川製作  
及び関西ものづくりセンタ
- ☆10月27日(木) 西日本支部総会及び第78回理  
事会  
(場 所) 未定
- ☆10月28日(木) 西日本支部総会懇親ゴルフ会  
(場 所) 未定
- ☆11月17日(木) ~22日(火) JIMTOF2016  
(場 所) 東京ビックサイト

\*平成 29 年

- ☆1月12日(木) 第79回理事会  
(時 間) 13:30~14:50  
(場 所) ザ・プリンス パークタワー  
(芝公園) B-2 さざんか
- ☆1月12日(木) 年始会  
(時 間) 15:00~16:30  
(場 所) ザ・プリンス パークタワー  
(芝公園)  
B-2 ボールルーム AB
- ☆4月21日(金) 第80回理事会及び懇親会  
(時 間) 15:30~16:50  
(場 所) ザ・プリンスさくらタワー  
(高輪)  
2F「コンファレンスフロア」
- ☆5月18日(木) 平成29年度(第18回) 定時総  
会及び懇親会  
(時 間) 15:30~16:50  
(場 所) 東京プリンスホテル  
(芝公園)  
同懇親会  
(時 間) 17:00~18:30  
(場 所) 東京プリンスホテル
- ☆5月19日(金) 第56回 JFPA 懇親ゴルフ会  
(場 所) 未定

~~~~~  
6月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

(国際交流事業)  
国際委員会

開催日 6月23日(木)

出席者

旧委員長 澤田敬之(タイヨーインタナショナル)

新委員長 新開 諭(甲南電機)

委 員 北島多門(SMC)

// 澤田啓支朗(タイヨーインタナショナル)

// 風間英朗(日本アキュムレータ)

// 西本 茂(廣瀬バルブ工業)

// 井木眞元(TAIYO)

// 鐘ヶ江拓二(東京計器)

// 原沢 直季(コガネイ)

// 河口 悟(CKD)

// 木挽一彦(三菱電線工業)

// 篠根邦夫(堀内機械)

// 阿部利恵(経済産業省)

(標準化事業/ISO 対策事業)

ISO/TC131/WG4(空気圧信頼性試験)分科会

開催日 6月7日(火)

出席者

主 査 中曽根祐司(東京理科大学)

委 員 高橋浩爾(上智大学)

// 妹尾 満(SMC)

// 富田吉基(CKD)

// 高橋隆通(甲南電機)

// 小田敏裕(甲南電機)

// 梅田浩輔(クロダニューマティクス)

// 中古 弘(TAIYO)

平成28年度技術・標準化合同委員会

開催日 6月22日(水)

出席者

標準化委員会委員長

田中 治(油研工業)

技術委員会委員長

宮川新平(KYB)

部会長 伊藤和巳(KYB)

// 土井高司(コガネイ)

委 員 齋藤理人(日本アキュムレータ)

// 田中 広(CKD)

// 渋谷文昭(東京計器)

// 増尾秀三(CKD)

// 馬場賢司(ボッシュ・レックスロス)

// 樫本晴夫(甲南電機)

// 中林邦明(ブリヂストンフローテック)

// 浦井隆宏(ボッシュ・レックスロス)

// 夏目清辰(CKD)

// 小田敏裕(甲南電機)

// 難波竹己(日本ポール)

// 南 暢(日本バルカー工業)

// 那須一文 (SMC)  
// 大森 肇 (瓜生製作)  
// 三浦孝夫 (アトラスコプコ)  
// 井之上紀章 (川崎重工業)  
// 菊地 宏 (CKD)  
// 安藤隆史 (豊興工業)  
// 安木秀己 (油研工業)

ISO/TC131 ポーランド国際会議

開催日 6月27日(月)～6月30日(木)

出席者

委員 眞田一志 (横浜国立大学)  
// 妹尾 満 (SMC)  
// 塩見幸司 (SMC)  
// 小田敏裕 (甲南電機)  
// 中尾雅司 (NOK)  
// 大沼恒久 (NOK)  
// 吉田博文 (キーパー)  
// 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)  
// 馬場賢司 (ボッシュ・レックスロス)  
// 小畑博美 (JFPA)

(標準化事業/規格事業)

空気圧コンタミ分科会

開催日 6月2日(木)

出席者

主査 三浦孝夫 (アトラスコプコ)  
委員 大嶽康行 (CKD)  
// 榊田充隆 (コガネイ)  
// 高橋隆通 (甲南電機)  
// 永井祐文 (オリオン機械)

シリンダ分科会

開催日 6月3日(金)

出席者

主査 樫本晴夫 (甲南電機)  
委員 吉田泰裕 (CKD)  
// 東中竜一 (豊和工業)  
// 東川智信 (TAIYO)  
// 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)  
// 渋谷修一 (SMC)  
// 塩田浩司 (コガネイ)

ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会

開催日 6月9日(木)

出席者

主査 中林邦明 (ブリヂストンフローテック)  
委員 岩崎宏文 (イハラサイエンス)  
// 西脇俊一 (ニッタ)  
// 梅津浩次 (油研工業)

// 小島研二 (日本ホース金具工業会)

騒音測定分科会

開催日 6月10日(金)

出席者

主査 小嶋英一 (神奈川大学)  
委員 一柳隆義 (防衛大学校)  
// 安田義成 (油研工業)  
// 矢加部新司 (KYB)  
// 吉成孝正 (東京計器)  
// 加藤弘毅 (KYB)

空気圧バルブ分科会

開催日 6月23日(木)

出席者

主査 夏目清辰 (CKD)  
委員 河野喜之 (甲南電機)  
// 石毛浩二 (クロダニューマティクス)  
// 土澤聡明 (コガネイ)  
// 丸山哲郎 (SMC)  
// 大島雅之 (SMC)

(技術調査事業)

技術委員会水圧部会

開催日 6月6日(月)

出席者

部会長 宮川新平 (KYB)  
委員 大林義博 (KYB)  
// 村田秀紀 (阪上製作所)  
// 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)  
// 鳥居良介 (阪上製作所)  
// 柿木宗之 (タイオンテクノ)  
// 細井耕平 (堀内機械)  
// 高橋永治 (マルヤマエクセル)  
// 内田 晃 (日本アキュムレータ)  
// 石丸典幸 (豊興工業)  
// 古本 篤 (三輪精機)

技術委員会空気圧部会第524回特許分科会

開催日 6月24日(金)

出席者

幹事 赤松直人 (甲南電機)  
委員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)  
// 井野雅康 (SMC)  
// 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
// 佐藤 浩 (コガネイ)  
// 細田一也 (CKD)

(広報・PR 関連事業)

第113回編集委員会 WG



開催日 6月8日(水)  
 出席者  
 主査 宮能治(KYB)  
 委員 浦井隆宏(ボッシュ・レックスロス)  
 // 大久保俊克(阪上製作所)  
 // 神戸孝典(甲南電機)  
 // 豊田敏久(川崎重工業)  
 // 仲野崇行(コガネイ)  
 // 永井茂和(SMC)  
 // 宮坂篤(油研工業)  
 // 諸橋博(東京計器)  
 // 東川智信(TAIYO)

(振興対策事業)

空気圧本部会  
 開催日 6月8日(水)～9日(木)  
 出席者  
 本部長 富田勝憲(SMC)  
 副 // 湯原真司(CKD)  
 幹事 中村賢次(ニューエラー)  
 会計 長谷川靖(甲南電機)  
 委員 上善英二(クロダニューマティクス)  
 // 川崎久士(コガネイ)  
 // 深尾稔(TAIYO)  
 // 澤田啓支朗(タイオンテクノロジ)  
 // 平井研三(日本精器)

以下、空気圧本部会支部総会出席者  
 名古屋支部

支部長 水野宏紀(コガネイ)  
 幹事 宮本裕司(CKD)  
 委員 関康成(SMC)  
 // 中垣智英(甲南電機)  
 // 芳賀正明(中部オリオン)  
 東北支部 馬場裕暢(CKD)  
 東京支部 松本誠(コガネイ)  
 神奈川支部 山田賢一(CKD)  
 大阪支部 林信良(CKD)  
 広島支部 宮崎郁夫(甲南電機)  
 九州支部 鶴羽正徳(コガネイ)

第1回 IFPEX2017 実行委員会

開催日 6月10日(金)  
 出席者  
 委員長 矢島俊也(油研工業)  
 委員 谷尾和彦(SMC)  
 // 中川修一(SMC)  
 // 星蔵貴(神威産業)  
 // 湯浅貴之(神威産業)  
 // 水悟史(川崎重工業)  
 // 北村嘉之(KYB)

// 宮川新平(KYB)  
 // 宮田浩明(コガネイ)  
 // 村井謙文(CKD)  
 // 内山治(東京計器)  
 // 杉村登夢(日本アキュムレータ)  
 // 田中健太(ボッシュ・レックスロス)  
 // 久保康之(不二越)

(その他事業/受託事業)

第1回高齢者雇用推進委員会

開催日 6月1日(水)  
 出席者  
 座長 内田賢(東京学芸大学)  
 委員 岩田徹(CKD)  
 // 西川治子(理研精機)  
 // 堀部幸泰(KYB)  
 // 松井正彦(マツイ)  
 // 澤田正明(コガネイ)  
 // 佐藤崇(油研工業)  
 シクタンク 広田薫(日本能率協会総研)  
 オブザーバ 渡部明(JEED)  
 // 荻愛子(JEED)  
 // 保川真有美同産業界別雇用推進課推進係

~~~~~  
 月間行事概要  
 ~~~~~

<6月>  
 2日(木)  
 ・ISO・標準化(委)空気圧コンタミ分科会  
 3日(金)  
 ・ISO(委員)シリンダ分科会  
 6日(月)  
 ・技術(委)水圧部会  
 7日(火)  
 ・ISO/TC131/WG4(空気圧信頼性試験)分科会  
 8日(水)  
 ・編集(委)WG  
 8日(水)～9日(木)  
 ・振興対策 空気圧本部会総会  
 9日(木)  
 ・標準化(委)継手・ホース分科会  
 10日(金)  
 ・振興対策 第1回 IFPEX2017 実行委員会  
 ・標準化(委)騒音測定分科会  
 22日(水)  
 ・技術/標準化合同委員会  
 23日(木)  
 ・標準化(委)空気圧バルブ分科会

・国際交流 国際委員会及び講演会

24日（金）

・技術（委）空気圧部会第524会特許分科会

27日（月）～7月1日（金）

・ISO（委）ポーランド国際会議

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---